



平成 24 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 プレジジョン・システム・サイエンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二  
(コード番号:7707 JASDAQ)  
問合せ先 常務取締役業務本部長 秋本 淳  
(TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

## 機構改革および役員人事異動のお知らせ

### 1. 機構改革について(平成 24 年 7 月 1 日付)

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社(PSS)は、PSS グループ内の組織体制を見直し、効率的な海外事業推進、開発製品の確実な上市を実現するため、新たに統括本部制を導入し、海外事業統括本部、生産統括本部、経営統括本部の各統括本部の設置を決定し、7月1日付で発足させます。

PSS は、DNA/遺伝子解析システムの開発・製品販売をワールドワイドに展開してきましたが、事業をより円滑、活発に推進するため、既存の本部、子会社の海外対応機能を一貫体制化する統括本部制を実施することとしました。7月より田島秀二 PSS 社長がウド・クボスキー PSSE 社長の退任に伴い Precision System Science Europe GmbH(PSSE)の社長を兼務いたします。また、今回の組織改革の中核となる海外事業統括本部長には、米国子会社 Precision System Science USA, Inc. (PSS USA)の小幡公道社長が就任し、PSS USA、PSSE および本社の事業本部を統括いたします。

開発製品の生産については、生産統括本部(統括本部長、長岡信夫 現管理本部長)が技術本部、システム開発本部、管理本部および品質保証本部を統括、経営統括本部(統括本部長、秋本 淳 現業務本部長)が業務本部、営業本部などを統括し、海外事業を全面的にサポートします。

PSS の売上の大半は海外であり、近年事業化をめざす開発や提携の案件が増加し、PSS グループとして情報の統合管理が喫緊の課題となっています。今回導入する統括本部体制は、欧米アジアにおけるベンチャー企業、研究機関、あるいは企業買収などにより多国籍化する大企業からの PSS グループ各社に対する要望や要素技術の内容を正確に把握し、PSS グループがもつ人材、海外対応能力を集中して発揮するためのものです。また、個別開発、製品化の業務ユニットとして PSS は本部間横断プロジェクト制を実施してきましたが、この枠を拡大し、海外子会社(PSS USA、PSSE)、国内子会社ユニバーサル・バイオ・リサーチ(株)(UBR)、国内外製造会社、専門技術顧問などもメンバーとして開発体制を再構築することにより、多角的な要求に迅速に応える運営体制もあわせて構築します。

DNA・遺伝子解析業界の進展に後れを取ることがないよう、PSS は、これまで培った貴重な実績を礎として、新体制を機能させ、期待に応えてまいります。

## 2. 役員人事異動について

このほど、西村 帯司取締役より、取締役退任の申し出があり、平成 24 年6月 30 日をもって、退任することとなりました。

(平成 24 年 6 月 30 日付退任)

氏名	新職	現職
西村 帯司 (ニシムラ テツジ)	—	取締役 事業本部長

(平成 24 年 7 月 1 日付異動)

氏名	新職	現職
田島 秀二 (タジマ ヒデジ)	代表取締役社長 UBR 代表取締役社長 PSSE 社長	代表取締役社長 UBR 代表取締役社長
秋本 淳 (アキモト ジュン)	常務取締役 経営統括本部長 PSS キャピタル(株)代表取締役社長 ジェネテイン(株)代表取締役社長	常務取締役 業務本部長 PSS キャピタル(株)代表取締役社長 ジェネテイン(株)代表取締役社長
小幡 公道 (オバタ キミミチ)	取締役 海外事業統括本部長 PSS USA 社長	取締役 PSS USA 社長
長岡 信夫 (ナガオカ ノブオ)	取締役 生産統括本部長 管理本部長	取締役 管理本部長
福井 三佐子 (フクイ ミサコ)	業務本部長	業務本部 業務管理部長
古川 昭宏 (フルカワ アキヒロ)	事業本部長	業務本部 IR・社長室長

以上